



のペ黒の ゆるっと健 康日和

～今日は「パタカラ体操」やってみよう～



パタカラ 体操の目的と効果

「パ」「タ」「カ」「ラ」の発音を通して、口や舌の筋肉を鍛え、食べたり飲み込んだりする機能を向上させる目的があります。



期待される効果

効果1 誤嚥(ごえん)予防

効果2 食べこぼしの改善

効果3 発声障害の改善

効果4 誤嚥性肺炎の予防

“いつ・どこで・どれくらい”やるべきか

目安:1日3回、食前に5分だけ!

朝昼晩の食事の前や、テレビを見ながらでもOK!
継続することで、2週間ほどで「むせにくくなつた」
「発音がはっきりしてきた」と実感される方が多いです。

なぜパタカラ体操が重要か

誤嚥性肺炎は高齢者の死亡原因の上位

食事中のむせや誤嚥を繰り返すことで、気づかぬうちに肺に細菌が入り、肺炎を引き起こすことがあります。パタカラ体操は、「むせ」「誤嚥」などを予防する最も手軽な口腔リハビリの一つです。

目指せ! 健康生活!!



毎日ちょっとの体操で、お口も元気に♪
さあ、やってみましょう!

パタカラと食べる動きの
関係(メカニズム)

パ 唇を閉じる力
→ 食べこぼし防止

唇をしっかりと閉めて発音する。
唇を開け閉めする力を強くする。

タ 舌で押しつぶす力
→ 食べ物を喉へ送る

舌をしっかりとくっつけることで発音する。舌の先の力を強くする。

カ 喉を閉じる力
→ 誤嚥防止

のどの奥に力を入れて、のどを閉めることで発音する。舌の奥の力を強くする。

ラ 舌を巻く力
→ 食べ物をまとめる

舌をまるめ、舌先を上の前歯の裏につけて発音する。舌を巻く力を強くする。

やり方(3つの方法)いろんなやり方あるよ!

- 1 単音の発音:「パ」「タ」「カ」「ラ」を一音ずつ発音
- 2 連続の発音:「パパパ」「タタタ」「カカカ」「ラララ」と繰り返し発音
- 3 文の発音:「パンダの宝物」のように、言葉を区切って発音